



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 国際チャート株式会社
コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理統括部長 (氏名) 荒井 秀明

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 048-728-8169
平成28年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,034	3.8	35	13.9	33	1.0	37	48.6
28年3月期第2四半期	1,960	5.6	31	20.1	33	12.2	25	△13.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	6.27	—
28年3月期第2四半期	4.22	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,334	1,583	47.5
28年3月期	3,379	1,557	46.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,583百万円 28年3月期 1,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
29年3月期	—	1.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	1.3	80	△3.3	80	△4.5	65	△45.8	10.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	6,000,000 株	28年3月期	6,000,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	60 株	28年3月期	60 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	5,999,940 株	28年3月期2Q	5,999,940 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円高の継続による企業業績の減速感の高まりや、個人消費を中心とした内需の弱さに加え、中国や欧州を中心とする海外経済の下振れリスク・警戒感により、業績の急回復は見込み難い状況で推移いたしました。

このような状況下、当社は、エリアセールス強化、親会社東芝テック(株)及び協力会社との協業による大口顧客攻略(産業用記録紙)、顧客情報の共有化、未参入自治体への積極入札(検針紙)、大手医療機関の深耕(医療用記録紙・ラベル紙等)、原価改善・拡販強化(PDラベル、計量ラベル等)などに注力するとともに、原紙をはじめとする原材料調達チャネルの更なる多様化による市場競争力の強化、主力分野での変動費削減等に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は2,034百万円(前年同四半期比3.8%増)、営業利益は35百万円(前年同四半期比13.9%増)、経常利益は33百万円(前年同四半期比1.0%増)、四半期純利益は37百万円(前年同四半期比48.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,734百万円となり、前事業年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に「現金及び預金」及び「グループ預け金」が合わせて60百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が66百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は1,600百万円となり、前事業年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が13百万円減少したこと、無形固定資産が6百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、3,334百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は951百万円となり、前事業年度末に比べ63百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が47百万円、未払法人税等が9百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は799百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金が6百万円増加したこと、繰延税金負債が15百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、1,750百万円となり、前事業年度末に比べ71百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計額は1,583百万円となり、前事業年度末に比べ26百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益37百万円の計上により増加したこと、剰余金の配当により8百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.5%(前事業年度末は46.1%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動については、減価償却費の計上や売上債権等の減少及び仕入債務の減少などにより87百万円の収入(前年同四半期は196百万円の収入)となりました。

投資活動については、有形固定資産の取得などにより17百万円の支出(前年同四半期は26百万円)となり、これによりフリーキャッシュ・フローは70百万円(前年同四半期は169百万円)となりました。

財務活動については、配当金の支払いにより8百万円の支出(前年同四半期は8百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比べ60百万円増加の878百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月11日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,664	160,594
グループ預け金	707,653	718,163
受取手形及び売掛金	638,071	571,669
商品及び製品	86,558	91,197
仕掛品	5,793	6,992
原材料	79,668	76,553
その他	129,538	108,905
貸倒引当金	△26	△23
流動資産合計	1,757,921	1,734,053
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,601,254	1,612,494
減価償却累計額	△1,152,534	△1,166,848
建物（純額）	448,719	445,646
構築物	115,188	115,188
減価償却累計額	△92,309	△92,860
構築物（純額）	22,878	22,327
機械及び装置	1,769,005	1,776,545
減価償却累計額	△1,594,691	△1,610,559
機械及び装置（純額）	174,313	165,986
車両運搬具	4,115	4,115
減価償却累計額	△4,115	△4,115
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	317,055	319,817
減価償却累計額	△289,190	△292,780
工具、器具及び備品（純額）	27,865	27,036
土地	881,366	881,366
建設仮勘定	4,146	3,694
有形固定資産合計	1,559,289	1,546,057
無形固定資産		
ソフトウェア	33,451	31,346
その他	6,553	2,632
無形固定資産合計	40,005	33,978
投資その他の資産		
投資有価証券	21,820	20,235
その他	1,202	938
貸倒引当金	△737	△737
投資その他の資産合計	22,285	20,436
固定資産合計	1,621,580	1,600,473
資産合計	3,379,501	3,334,526

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843,116	795,723
未払法人税等	17,404	8,278
賞与引当金	26,689	29,102
役員賞与引当金	6,538	3,284
その他	121,169	114,939
流動負債合計	1,014,917	951,328
固定負債		
繰延税金負債	223,454	208,355
退職給付引当金	539,828	546,156
役員退職慰労引当金	19,810	20,280
資産除去債務	1,806	1,816
その他	22,650	22,650
固定負債合計	807,549	799,257
負債合計	1,822,466	1,750,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金	195,260	195,260
利益剰余金	984,190	1,012,800
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,556,220	1,584,831
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	813	△891
評価・換算差額等合計	813	△891
純資産合計	1,557,034	1,583,940
負債純資産合計	3,379,501	3,334,526

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
売上高	1,960,032	2,034,263
売上原価	1,514,977	1,589,246
売上総利益	445,055	445,016
販売費及び一般管理費	413,923	409,554
営業利益	31,131	35,462
営業外収益		
受取利息	506	510
受取配当金	362	417
受取手数料	544	521
為替差益	184	—
保険解約返戻金	813	—
その他	176	335
営業外収益合計	2,588	1,785
営業外費用		
為替差損	—	3,289
その他	227	122
営業外費用合計	227	3,412
経常利益	33,492	33,835
税引前四半期純利益	33,492	33,835
法人税、住民税及び事業税	8,758	3,643
法人税等調整額	△576	△7,418
法人税等合計	8,182	△3,774
四半期純利益	25,309	37,610

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	33,492	33,835
減価償却費	39,676	40,359
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△211	△2
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,707	2,413
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	3,161	△3,254
受注損失引当金の増減額（△は減少）	—	△4,672
退職給付引当金の増減額（△は減少）	20,669	6,327
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△3,662	470
受取利息及び受取配当金	△868	△927
保険解約返戻金	△813	—
為替差損益（△は益）	△117	981
売上債権等の増減額（△は増加）	130,916	67,151
たな卸資産の増減額（△は増加）	4,476	△2,722
仕入債務の増減額（△は減少）	△7,082	△47,392
未払消費税等の増減額（△は減少）	△31,999	△3,125
その他	2,853	9,216
小計	196,198	98,657
利息及び配当金の受取額	868	927
法人税等の支払額	△839	△11,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,227	87,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,491	△13,908
無形固定資産の取得による支出	△4,000	△3,900
投資有価証券の取得による支出	△59	△63
保険積立金の解約による収入	10,516	—
その他	△226	264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,260	△17,608
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△8,992	△8,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,992	△8,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	△981
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	161,091	60,440
現金及び現金同等物の期首残高	603,614	818,318
現金及び現金同等物の四半期末残高	764,706	878,758

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。